

鳥獣被害対策アドベンチャー フィールドワーク開催報告

フィールドワーク開催エリアのうち、
東北 関東 東海
北陸 **近畿** 中国四国 九州

日時

令和6年2月3日～4日(2日間)

場所

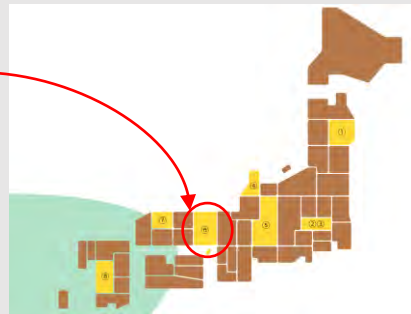
兵庫県
丹波篠山市

受入先

NPO法人里地里山問題研究所
<https://satomon.jp/>



受入先(NPO法人里地里山問題研究所)QRコード



参加者の声



・丹波篠山が獣害対策における好例のモデルケースではないかと思いました。自治体による地域住民の意識改革。それらを金銭的にも人的にも支援しようとする行政。それらの橋渡しと人材育成に奔走するNPO法人などがうまく連携している地域だなと感じました。獣害対策を一つの切り口に、縦の流れを、横の繋がりにする事で、地域全体が再生しているように見え、移住先を検討中の身としては、魅力的です。

・事前にzoomで話を聞いていてもやっぱり現場で体験しないと気付けない事や感覚があるなど感じました。様々な人が様々な背景で参加されており、地元の方も含め色んなお話や考え方を聞いたのも現場ならではのなと思います。



フィールドワークスケジュール

DAY1 2/3(土)

座学研修 10:30～11:15

地域が主体となっていく獣害対策や防除の課題と対策について、具体的な事例や動画を交えながら説明を受けました。



座学研修 12:00～13:00

丹波篠山市の鳥獣被害状況とそれらに対する地域、自治体、里地里山問題研究所の連携した取組状況の説明を受けました。



体験フィールドワーク

13:00～15:00

地域の鹿対策を体験するため、実際に山に入り、獣害柵の点検体験を行いました。2班に分かれて柵の点検・補修を行いながら、実際の鹿の侵入経路を現地を見ながら解説を受けました。



座学研修 15:00～16:30

自治会・自治体の獣害対策への説明、それらをどのように地域活性化につなげているかについての説明を受けた後、参加者同士でグループワークを行いました。



感想共有 16:30～17:00

座学や体験を通して感じたこと、アイデアや意見などを参加者より発表しました。



DAY2 2/4(日)

フィールド散策

9:00～11:30

2班に分かれて、住民の居住地域内でのサル対策の防除の取組や、ICTを活用した群れの位置情報の把握・探索方法などを見学しました。



感想共有 11:30～12:00

フィールド散策で得られた感想を4名程度のグループを組んで共有し、グループごとに発表を行いました。



座学研修 13:00～13:30

鳥獣被害対策における関係人口を広げるにはどのような人材が必要とされているかについて説明を受けました。



全体振り返り

13:30～14:30

2日間の研修を通じて、獣害対策についてどのような印象をもったか、どのような学びが得られたかについて一人ずつ発表を行いました。

